

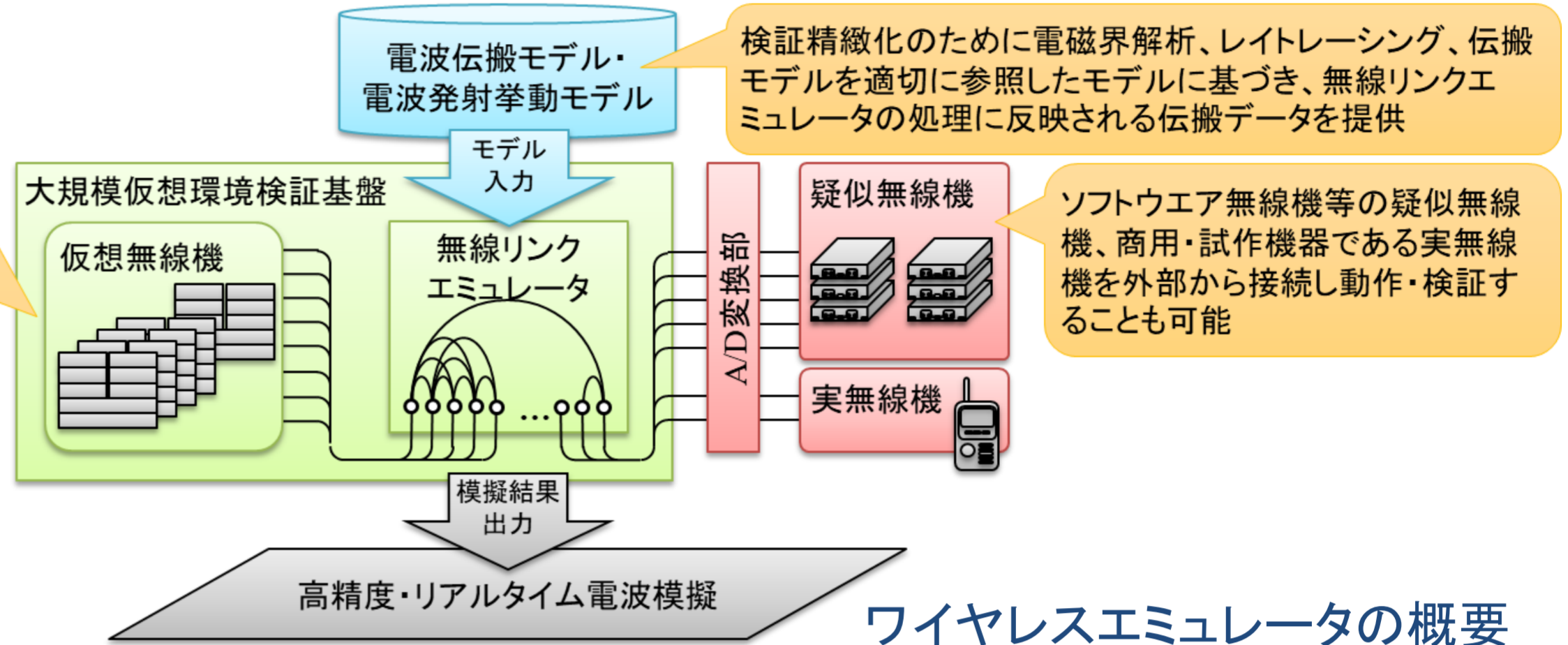


ワイヤレスエミュレータ検証基盤の構築

取り組んだ課題

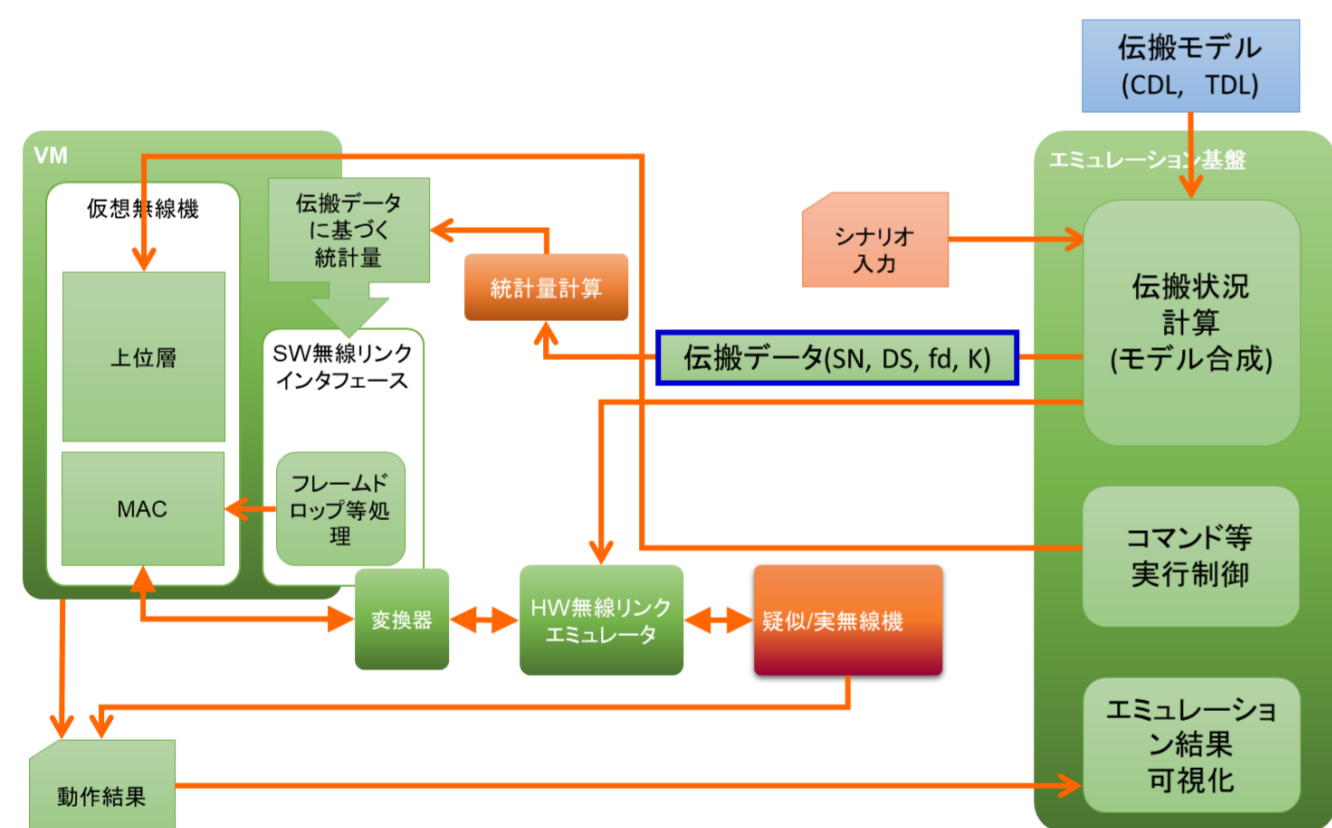
仮想空間上で、電波システムの電波的相互作用の検証を行うための検証基盤を設計、構築した。

エミュレータの本体で、複数台の大容量サーバ等で実装される計算環境
 ・仮想無線機：10000台規模におよぶ多数の仮想的な無線機の動作を再現
 ・無線リンクエミュレータ：無線機間の電波的な相互作用に基づき処理を実行

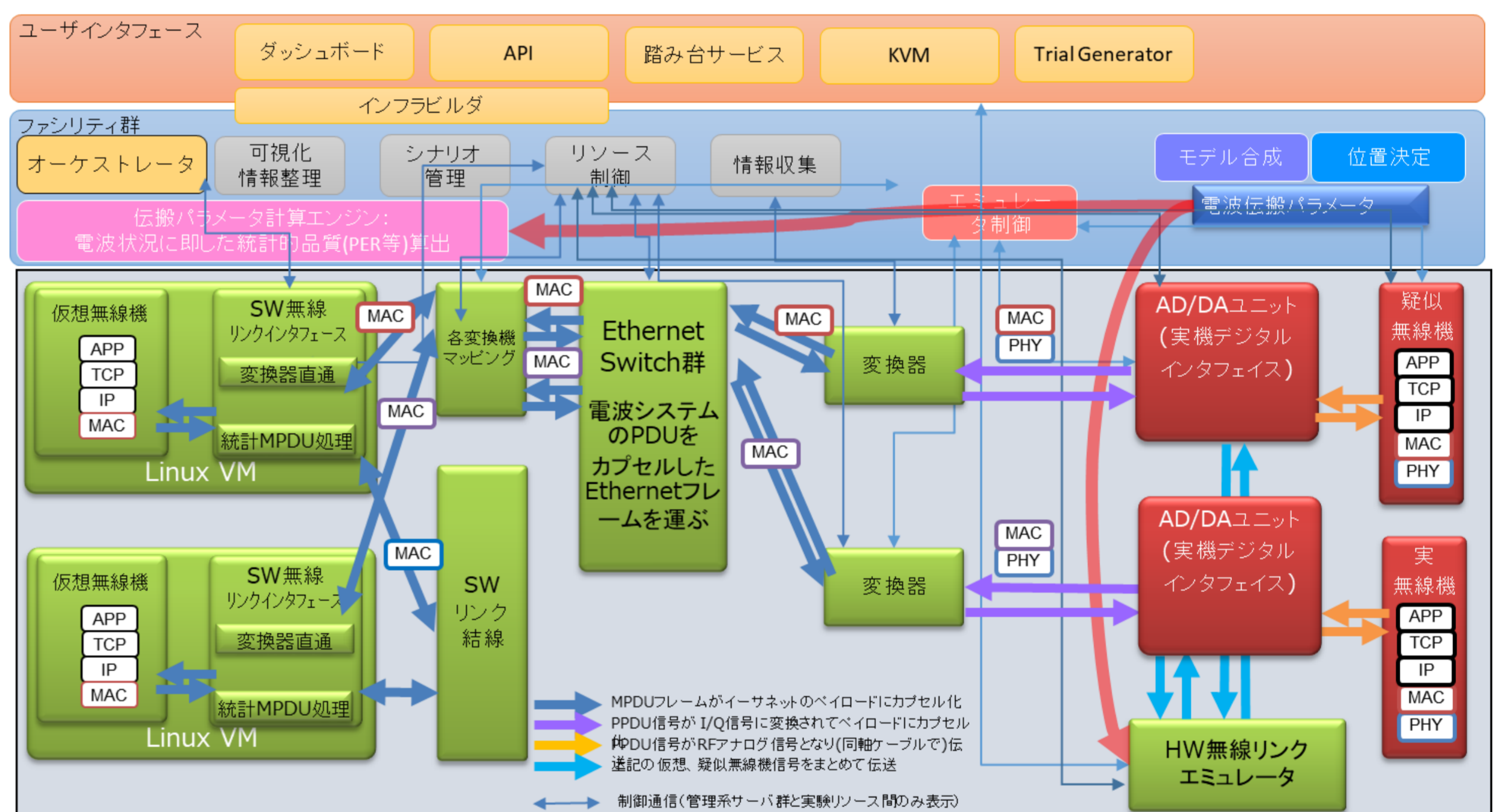


ワイヤレスエミュレータへの寄与

電波伝搬モデルを適切に反映し、外部無線機のつなぎ込み(相互接続)も想定しながら、電波的相互作用を検証するための環境として大規模仮想環境検証基盤を構築し、動作確認を行った。



相互接続を含めた動作



大規模仮想環境検証基盤の構成

具体的な成果や利用事例等

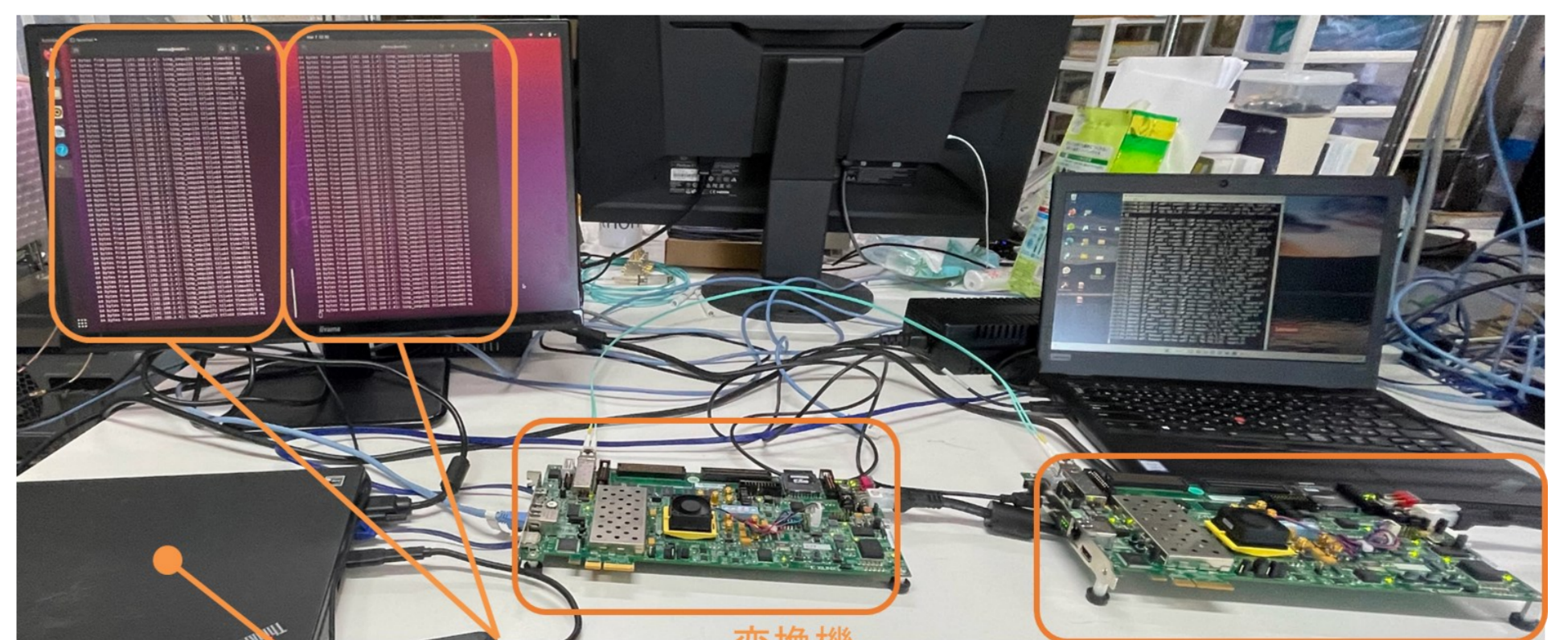
各電波システムに関するエミュレーションシナリオについて、検証を進めている。主な論文・特許は以下のとおり。

論文

- F. Kojima et al., "An Effective Network Topology Coexistence Scheme for the Low-Energy Wireless Grid Structures in the Green Communication Systems," WPMC2024.
- 児島他, "ワイヤレスエミュレータ検証基盤の構築," 信学技報, SRW2023-73.

特許

- 児島, "無線通信システム," 特願2023-196276.



仮想無線機×2と動作確認画面
 変換機
 疑似無線機

IEEE 802.11g 相互接続実証

本研究開発の成果の一部は、総務省の委託研究開発(JPJ000254)「仮想空間における電波模擬システム技術の高度化に向けた研究開発」により実施した成果を含みます。